

深堀の安心安全の町を目指して



マップ作製

深堀町内では、安心安全の町を目指し、様々な取り組みをしています。写真は、3月20日(日)に深堀体育館で、各町内の高齢者見守りマップを作成しました。

この制度は、独居の高齢者に何か変化があった時に、すぐに気づけるように、日常生活の中で隣近所が少しでも心配りをする制度です。高齢になっても、多少認知の症状が出て、隣近所が少しでも心配りかければ、1日でも長く住み慣れた我が家での生活が可能となります。普段の近所付き合いの中で見守りあうのが、負担もかけず心苦しさもなく、また高齢者同士であってもできることから一番いい仕組みだと思います。

他にもこんな取り組みをしています。

- 安心安全な「ふれあい広場」にするための取り組み
- 町内全体での防災訓練の実施
- 深堀公園の清掃や不法投棄箇所の清掃活動
- AEDの町内適正配置(町内で3カ所に設置)
- 通学路の安全点検

このほか65歳以上の単身家庭対象の「ふれあい食事会」や、「高齢者サロン」「育児教室」など開催しています。皆さんも出会い、ふれあいの場に参加してみませんか。



ふれあい広場ペンキ塗り

ふれあいセンターよりお知らせ

深堀地区ふれあいセンターでは、青少年講座や成人講座などを計画しています。特に、高齢者講座については、ふれあい食事会を利用して食後に開催しています。昨年からは、コロナ禍の影響で館内講座ができなくなり、きれいな大気を胸いっぱい屋外講座を開設しています。今年も秋以降に、歴史散策や登山を計画していますので、毎月発行のふれあいセンターだよりで、その都度お知らせいたします。

育児中の皆さんへ

子育て奮闘中の皆さん、「子育て支援センター」を上手に活用して、少しの間でも息抜きしては如何ですか。子育ても、少し動き回れる頃になると、ひとときも目が離せず、体力も精神的にもつかれがたまってしまう。スタッフの目が行き届いたセンターで、のびのび遊ばせながら、親もつかの間の、心と体のリフレッシュをしてみませんか。場所 深堀体育館一階 通常開所月々土 午前10時～午後4時まで 詳細は電話でお尋ねください 電話〇九五八七一・一七七七(ふるさと)

『すこやか運動教室』で健康維持

長崎市の委託事業として、「深堀地区ふれあいセンター」を会場に、今までは、長崎市社会福祉協議会香焼支所が担当して開催していましたが、今年より委託業者が変わり、「崎望館」が担当して開催しています。登録制のようですが、健康づくりや友達作りに参加されませんか。まずは、見学についての予約は要らないようですので、一度覗いてみてから検討してみても如何でしょうか。長引くコロナ禍の影響で、外出の機会が少なくなり、人との交流も少なくなる傾向にあることから、積極的に体を動かすことは大事です。

地域情報紙 第13号

ふかほり

発行 深堀地区コミュニティ協議会
所在 深堀地区ふれあいセンター内
長崎市深堀町5丁目182番地
電話 871-2387 fax兼用
令和4年6月 発行

新年度がスタートしました。

それぞれの町内団体も総会を終え、新しい活動を始めました。芽吹きたての若葉のような小学一年生、少し大きめの制服に緊張味の中学生や、バス通学で今までより、かなり早起きの高校生など、まちなかにも新しい希望の風がみなぎっています。深堀地区コミュニティ協議会でも、異世代の皆さんが交流する機会をなるべく多く作るよう、各種の催しを計画しています。この二年間は長引くコロナ禍で、年間の活動も大半が中止や規模縮小を余儀なくされましたが、今年は上手に付き合いながら、前向きに進めようと思っています。

通学路の安全が確保されました 長崎市役所建築指導課に感謝

数年来、台風被害で劣化が進み、荒廃した商業施設の外壁が、このほど建築指導課による粘り強い交渉により、改修されました。窓枠に、割れたガラスが残り、外壁の一部が崩落する危険のある建物でした。通学道路に面した場所の為、児童は大きく迂回した通学路利用を余儀なくされ、一日も早い通学路の安全確保が、地元にとっても大きな課題でした。



「深堀地区連合自治会」と、「深堀中学校区青少年育成協議会」では一日も早く改善策が講じられ、通学路や買い物、通院などの主要な歩道の確保を、行政担当部署の建築指導課に要望を続けてきました。全国的に社会問題となっている、このような事案も、関係部局の努力のおかげで、改善が図られたことに感謝しています。すでに関係機関で安全が確認され、通学路の復帰もできました。

深堀地区コミュニティ協議会では 今年もこんな年間の事業を計画しています

- 広報誌の発行(年3回発行し町内各団体の活動報告や事前情報をするとしています)
- 夏休みサマースクール(小学生対象に夏休みを利用して体験学習を計画中です)
- 防災対策事業(AEDの適正配置や災害時の非常食備蓄、各地区の初期消火訓練の計画補助等)
- クリーンアップ事業(道路沿いの不法投棄の清掃や公園、ふかほり広場などの環境美化)
- 敬老祝賀会の開催(今年よりひと月遅れの10月開催を予定しています。場所 深堀体育館)
- 健康づくり事業(新鮮な大気を胸いっぱい初級、中級、上級、と体力に合わせて計画。場所未定)
- 深堀ふれあい祭り(ふれあいセンター館内とふれあい広場のイベントを計画中。)
- 深堀再発見事業(テーマに沿って町内で撮影した写真のコンテストを行い入選作でカレンダー作成)
- イルミネーション(閑散とした冬の広場に約1ヶ月間にわたり幻想的なイルミネーション点灯)
- 深堀地区成人式(深堀地区の新成人の門出を祝い町内を挙げて開催しています。場所 深堀体育館)
- 深堀城下ひな祭り(町内から寄贈して頂いたひな壇飾りや人形など連合自治会集会所、他で展示)

この他にも、門松カード作成や高齢者サロン、町内カレンダー作成等、皆さんの身近なところで多くの催し物を行っています。機会があればボランティアとして参加をお願いします。

深堀公園のグラウンドが整備されます

長年、砂が流失し下地の砂利がむき出しになって、少年サッカーの練習や、老人クラブのグランドゴルフに支障が出ていました。

昨年、深堀地区で開催した、「市民と市長の地域みらい懇談会」において、老人クラブ連合会の池崎会長より、グラウンドの整備とベンチの塗替え補修が提起され検討課題となっていました。

大きな予算も伴うことから優先的に今年の早い時期に工事をすることが決まった旨通知がありました。

工事後は、グラウンドゴルフのボールもよく転がるようになり、快適に楽しめるものと思います。

南総合事務所の関係部署に感謝しながら、工事の完了を楽しみに待ちたいと思います。

尚、工事期間は、利用者の皆さんには大変不便をかけますが、全面的なご協力をお願いします。

『森保ジャパンの横断幕を新調』

深堀地区連合自治会ではサッカー日本代表監督「森保 一」氏の偉業をたたえ再度横断幕を新調することを4月の理事会で決めて頂きました。

この小さな深堀が生んだビッグな監督に、大きく世界へ羽ばたいてほしいと願っています。

横断幕は深堀公園と地域センター、ふれあいセンターの合同庁舎に設置しました。『がんばれ森保ジャパン』



町内からのお知らせ

○子どもを守るネットワーク
六月二十四日に予定していた百人パトロールは、長崎市の判断で中止が決まりました。

○深堀地区ペーロン協会
深堀地区ペーロン大会の中止が決まりました。初夏の風物詩として親しまれているペーロン大会も、今年中止で三年続きとなりました。関係者も、大変苦慮したうえで判断と推測します。来年こそは平穏な日々の中で、何もかもが通常の活動となるよう願うばかりです。

○深堀ふれあい広場利用のお願い
ふれあい広場は、町民の皆さんがゆつくりくつろげる広場として戴きたいと思いついた広場です。あまり規制はしたくなかったのですが、皆さんがくつろげる場所として少しだけ禁止事項を設けました。『近隣住宅の迷惑になるので』

- * 自転車遊び
- * ボール遊び
- * スケートボード

『利用者の迷惑になるので』

* 犬の散歩や毛づくろい
皆さんが、気持ちよく利用できるようご協力ください。

○ふれあいセンターからのお知らせ
ふれあいセンターは、学習グループ活動や会議などの、貸館業務は平常通りの運営をしていますのでご利用ください。ご利用にあたってはマスク・検温・消毒にご協力ください。



ふれあい食事会を再開しています

長い間、開催ができていませんでしたが、新年度の四月より、感染対策を万全に行ないながら再開にこぎつけました。

対象者の皆さんは長いコロナ禍で、外出の機会も少なくなっていることから、積極的に誘い合わせて参加してみませんか。

特に独り住まいの男性は、出不精になりがちですので、お知り合い通し誘い合わせて、お気軽に参加して下さい。

参加にあたっては地区担当の民生・児童委員へお尋ねください。

高齢者サロンむつみ会の会場が変更になりました

高齢者サロンも、昨年は数回しかできず、今年四月よりコロナ感染対策として、ふれあいセンター三階へ会場を変更して開催しています。

気軽が集まって、少し体を動かしたりおしゃべりしたりと、皆さんが集いやすいサロンになればと願っています。

話し相手や友達作りに、「いつでもどこからでも・気楽に」皆さんが自由に参加できるような、集いの場所を目指しています。

スタッフと参加者の関係ではなく、みんなで創るサロンになるよう、互いに協力して居場所作りができればいいと思っています。

しばらく、地域の包括支援センターなどに負担をかけてしまい心苦しいのですが、早く軌道に乗るよう、みんなでご協力をお願いします。

本年もフォトコンテストを行います

例年、フォトコンテストを行い、優秀作品を使って「ふるさとカレンダー」を作成しています。今年も、九月頃に皆さんから作品を募る予定で、準備を進めています。

今のうちから「あなたの選ぶ街角風景」を撮りためておいてください。応募要領など、詳しくは町内回覧で時期が来ましたらお知らせします。

コロナ感染をみんなで予防しましょう

まずは基本の三密対策を徹底しましょう。



密閉 部屋の中にいるときは、定期的に窓を開け空気を入れ替えましょう。

密集 できるだけ、人の集まる場所は避けて、買い物なども空いた時間に利用しましょう。

密接 人との距離を十分とり、長い時間の会話や大勢での会食は避けましょう。

◎一人一人が自覚をもって行動すること以外に、終息の特効薬はないようです。

避難所の利用にあたっての注意

避難所の開設の確認は各自治会長か、地域センター・ふれあいセンターで確認してください。

「避難にあたり準備するもの」

◎2食分くらいの食事と日持ちのするパンや駄菓子類と飲料水

◎常用の薬がある人は3日分位の用意とバスタオル等を用意

◎各自マスクとタオルを用意してください（手指消毒は備え付けを利用可）

◎腰痛などで敷物やあて物など必要な方は、ご自身で用意してください。

避難所は専用施設ではありませんので、皆さんの協力が何より大切です。

